

第1回 ドイツサッカー海外研修旅行 男子サッカー部

1. 目的

平成29年2月に男子サッカー部のトップチームを中心とし、本場ドイツに遠征して、ドイツブンデスリーガのユースチーム(下部組織)との練習試合、指導者講習、ブンデスリーガ観戦等を行いました。参加生徒はサッカーの技術の向上のみならず、国際的な視野を広げ、欧州の学術・スポーツ・伝統文化の神髄を学ぶことができました。

2. 内容

(1)ブンデスリーガ観戦2試合



シグナル・イドゥナ・パーク



オペル・アリーナ

(2)トレーニングマッチ3試合
ブンデスリーガ下部組織 レヴァークーゼン他



vs レヴァークーゼン

(3) トレーニング



(4) 宿泊施設(アルテンキルシェン スポーツシュレ)



(5) 食事



(6)視察

ケルン大聖堂 ケルン大学 ケルン体育大学 ドイツサッカー協会



ケルン大聖堂
迫力が違う圧倒的な存在感

ケルン体育大学



インタビュールーム



ケルン大学



3. 参加生徒の感想

研修では、現地でのドイツサッカー協会指導者によるトレーニングを受け、世界最高峰といわれるブンデスリーガのユースチームであるレヴァークーゼンなどとのトレーニングマッチを行い、ブンデスリーガ2試合も観戦してきました。世界とのレベルの差を感じるとともに、今後のトレーニングの目標を見つけることができ、より高い意識で臨む覚悟ができました。また、ケルン大聖堂やケルン大学、フランクフルト市内散策などを行いました。異文化を肌で感じ、今後のグローバル化に向けて、見識を深めることができました。

このような素晴らしい研修の機会をくださいました、家族と先生方に心から感謝したいと思います。

男子サッカー部副主将 柳澤周作



ドイツサッカー協会